

# キリン 絆 熊本だより

「一番搾り 熊本に乾杯」  
地元らしい楽しみ方  
開発ワークショップ

## 熊本が大好きなお客様と共創しながら 「一番搾り 熊本に乾杯」で熊本をより元気に！

キリンビール株式会社では、「地元の誇りをおいしさに変えて」をスローガンに2016年に発売した「47都道府県 一番搾り」の第2弾「一番搾り 熊本に乾杯」を6月6日に発売する。その発売に先立ち熊本支社(麻生芳彦支社長)では、「熊本を愛し、熊本に精通している方々」にご参加いただき、「地元らしい楽しみ方の開発ワークショップ」を開催した。



終了後は、ご参加いただいたワークショップメンバーとキリンスタッフで記念撮影

1月16日にキリンビール株式会社熊本支社で行ったワークショップには、熊本の食・スポーツ・マスメディアなど、さまざまな分野で活躍されている8名の方々にご参加いただいた。

今回のワークショップは、熊本県限定の「一番搾り 熊本に乾杯」で、熊本の誇りや良さを感じて元気になる「コト」を創ろうというもの。一昨年10月の「一番搾り 熊本づくり」のワークショップ開催に続き、2度目の開催となる。

今回のワークショップは、熊本県限定の「一番搾り 熊本に乾杯」で、熊本の誇りや良さを感じて元気になる「コト」を創ろうというもの。一昨年10月の「一番搾り 熊本づくり」のワークショップ開催に続き、2度目の開催となる。

本支社では、このコンセプトをさらにブラッシュアップし、「一番搾り 熊本に乾杯」の地元らしい楽しみ方として発信していく。そして、より熊本に誇りを感じ、絆が深まる

グループワークを経て、3つのグループに分かれて実施。地元らしく「熊本に乾杯」を楽しむための「食・料理」「演出シーン」「場所」「キャンパシメ」などのテーマごとに、キーワードを抽出。各チーム毎にコンセプト開発を行った。

そのグループワークを経て決定したのが、「熊本に乾杯」は、がまだしもの国で生まれました。「熊本に乾杯」で、みんなわくわく、あつかう、うまか、楽しかーな体験。負けない熊本!!

キリンビール株式会社熊本本支社では、このコンセプトをさらにブラッシュアップし、「一番搾り 熊本に乾杯」の地元らしい楽しみ方として発信していく。そして、より熊本に誇りを感じ、絆が深まる



グループごとに次々とキーワードが貼りだされ、活発な意見が交わされた

### ワークショップメンバーから一言

「一番搾り 熊本に乾杯」は、街なかで飲み会などの機会に味わっていただくのはもちろん、熊本ならではの自然やイベントなど、非日常の中でも味わってみたいビールです。



熊本市経済観光局 観光政策課 主査 竹田 靖宏 様

熊本の人同士で熊本について語り合い、そこから柱となるものを膨らませていくというのは、貴重な体験であります。熊本の歴史や文化を改めて知る、良き機会となりました。



熊本城おもてなし武将隊 あま姫 様

「一番搾り 熊本づくり」も大変おいしかったです。今回のワークショップでは、メンバーそれぞれから興味深いキーワードが上がり、どんなコンセプトになるか楽しみです。



株式会社アスリートクラブ熊本 代表取締役会長 永田 求 様

共創ワークショップには「熊本を愛し、熊本に精通している方々」8名が参加してくださいました。

「世界一の九州をつくろう。」  
世界一の九州を  
キリンビール熊本支社は、  
熊本の食・旅・人を  
応援しています。



キリンビール株式会社 熊本支社長 麻生 芳彦

昨年、熊本のお客様と共に熊本ならではの味わいにつくりあげた「一番搾り 熊本づくり」は、7月の熊本県限定発売、更に10月に「復興応援 キリン絆プロジェクト」の活動の一環として、熊本地震の被災地の復興にお役に立てていただくことを目的に全国で発売し、大変ご好評をいただきました。2017年は「一番搾り 熊本に乾杯」で熊本ならではの「楽しいコト」「うれしいコト」をご提案し、熊本の皆さまと一緒に地元を盛り上げ、元気になる活動を展開してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 「一番搾り 熊本づくり」に寄せられたお客様の声

- お客様の3割程度が観光客で、熊本づくりの注文が多かった。(県内飲食店)
- 県外のお客様から「飲んでみたい」と注文が多かった。お土産としての購入も多々あった。(県内道の駅)
- 売り切れた後も、「もうないんですか?」と聞かれた。おいしいと評判だった。(県内飲食店)
- 贈り物に好評。ここまで売れているので私も安心してお客様におすすめしている。(県内量販店)
- あつと言いつきに売り切れて問い合わせ多数。送料がかかっても運物にするお客様が多かった。(県内量販店)
- 地震の時に支援物資を送ってもらったから、何か熊本らしいものがないかと思っていた。相手がお酒が好きだから喜んでもらえそうだ。(県内消費者)

※「一番搾り 熊本づくり」は、福岡工場製造ですが、熊本のお客様と共に熊本ならではの味わいをつくりあげたため「熊本づくり」としています。

## 一番搾り 熊本に乾杯

福岡工場製造

〈予約受注販売〉  
2017年  
6月6日(火)  
発売



「一番搾り 熊本に乾杯」は、熊本県産米を使用した特別な「一番搾り」です。

福岡工場製造

### キリンビバレッジ

2016年12月より公開した、「午後の紅茶」の冬の特別CM「あいたって、あたためたいた。」篇。

舞台となったロケ地は、熊本県の南阿蘇村。震災の影響で、本来の半分以下の路線での運行にとどまっている中、南阿蘇鉄道株式会社の全面協力をいただき、「見晴台駅」の美しく、どこか懐かしい風景のもとでの撮影が実現しました。作中に登場する小

学生たちや農家の女性は、実際に現地にお住まいの方々。自然災害と戦いながらも、前向きにたくましく生きる現地の方々、そして変わらぬ美しい阿蘇の風景。地元の方々に、少しでも笑顔になっていただきたいという気持ちを込めて制作いたしました。



### Mercian

「本格焼酎 白水」は、「仕込み水」に球磨川伏流水を、味わいを大きく左右する「割り水」に「名水百選 南阿蘇・白川水源水」を使用し、やわらかく、まろやかな味わいと後口のキレが特長の「水」にこだわった焼酎です。白川水源がある南阿蘇村は、昨年4月の熊本地震において多大なる被害に遭いましたが、白川水源は枯れることなく、断水期間は、周辺住民の命を繋ぐ役割を果たしていました。



ストップ! 未成年者飲酒・飲酒運転。お酒は楽しく適量で。  
妊娠中・授乳期の飲酒はやめましょう。あきびんはお取扱店へ。のんだあとはリサイクル。



キリンビール株式会社  
熊本支社

# キリングroupは、熊本地震の被災地の復興を応援しています。

## 復興応援 キリン 絆プロジェクト

笑顔で結ぶ。人を、日本を。

### 「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援 スタート!

キリングroupが掲げる「絆を育む」をテーマに、「食産業復興支援」「地域の活性化支援」「心と身体の元気サポート」の3つの幹で地域に寄り添い、熊本の復興から未来へつなげる活動の支援を推進していきます。また、熊本県の「平成28年熊本地震からの復旧・復興プラン」とも連携し、行政、民間企業、公益財団法人が一体となり、より包括的かつきめ細やかな支援を実現することを目指しています。

#### 「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援内容

##### ①復興から未来へ〈3つの幹〉

食産業復興支援

地域の活性化支援

心と身体の元気サポート

##### ②行政の復旧・復興プランと連動した全体戦略の支援

熊本県・キリングroup・日本財団による熊本支援に関する包括支援協定をベースに、熊本県などの行政と連動した支援を実施

【熊本県】

くまもと農産物等  
トータルブランド  
再興プロジェクト

【熊本県】

「世界文化遺産」を目指す  
阿蘇エリア  
草原再生プロジェクト

【熊本県】

地域支え合いセンターと  
連携したコミュニティづくり  
支援プロジェクト

キリンホールディングス(株)から熊本県ほかへの寄附金=2,500万円を活用

##### ③地域の個別プロジェクト支援

熊本市エリア・阿蘇エリアを中心とする具体的な取組を支援  
日本財団に基金を設立し、被災地のニーズをくみ取りながら、支援案件を決定していく。



農業  
畜産業  
支援



観光地域  
活性化

キリングroup商品を通じた復興応援施策=約2億円を活用

(お客様にお買い上げいただいた商品の売上や利益の一部、グループ各社の従業員や家族からの募金を復興支援活動の資金として役立てます。)

##### ④キリンの活動を通じた支援

- 公益財団法人日本サッカー協会と協働した「熊本サッカー教室」「JFAこころのプロジェクト『夢の教室』in熊本」の開催。
- 被災地応援企画「おでかけ 肥後にわか」などの開催。



### 熊本県・キリングgroup・日本財団 「復興応援 キリン絆プロジェクト」 熊本支援 包括支援協定を締結



キリン株式会社と熊本県、公益財団法人日本財団の3者は、「復興応援 キリン絆プロジェクト」熊本支援に関する包括支援協定を平成28年12月21日に締結しました。この



包括支援協定の下、キリングgroupからの寄付による基金を日本財団に設置し、熊本地震からの復興支援に取り組んでいきます。

左からキリン株式会社取締役常務執行役員CSV本部長・橋本誠一、浦島郁夫熊本県知事、尾形武寿日本財団理事長

## Topics

キリングgroupでは、熊本地震の震災復興支援としてさまざまな活動を行っています。これまでの主な活動を紹介しします。(平成28年12月末時点)

### 熊本市に「熊本地震復旧・復興寄附金」1,000万円を贈呈



平成28年11月11日、キリンホールディングス株式会社から熊本市へ、<熊本城の復興と連動する中心市街地の活性化支援>として、「熊本地震復旧・復興寄附金」1,000万円を贈呈しました。熊本市への寄附金は、7月7日に「熊本城災害復旧支援金」として1,000万円を贈呈したのに続き2度目となりました。



熊本市長 大西 一史 様

#### キリンホールディングス(株)からの義援金・寄附金総額=1億円

贈り先	金額	内容	贈呈式日程
熊本県	3,000万円	「義援金」	平成28年 6月20日
大分県	1,000万円	「義援金」	平成28年 7月 5日
熊本市	1,000万円	「熊本城災害復旧支援金」	平成28年 7月 7日
南阿蘇市	1,000万円	「支援金」	平成28年 7月29日
八代市	500万円	「災害寄附金」	平成28年 8月31日
熊本市	1,000万円	「熊本地震復旧・復興寄附金」	平成28年11月11日
熊本県ほか	2,500万円	熊本県の復旧・復興プランと連動した全体戦略の支援(上記)	
合計	1億円	※平成28年12月時点	



子どもたちに優しく指導する秋田氏



寄贈された用具の目録やサインを持ってニコリ!

子どもたちには、サッカーを通して、相手を敬う気持ちやフェアプレー精神など、内面的なものも養って欲しいと考えています。



公益財団法人日本サッカー協会事務総長 岩上 和道 様

熊本の子どもたちは芯が強いから、何事も前向きに捉え、地震で大きな経験もプラスに変えていってくれると信じています。

キリングgroupでは、今後も時間の経過と共に変化するニーズに即した支援を、継続的に行っていきたいと考えています。



元サッカー日本代表 秋田 豊氏

## JFA・キリン熊本復興応援 サッカー教室」開催

キリングgroupでは、熊本地震により被災した子どもたちの心と身体の元気をサポートする活動として、公益財団法人日本サッカー協会、熊本県サッカー協会との協働でJFA・キリン熊本復興応援 サッカー教室を開催。平成28年11月21日から計4回、益城町と南阿蘇市の4つの小学校で、元日本代表選手をメインコーチに迎え、楽しく思い出に残るサッカー教室を展開。11月21日の南阿蘇西小



キリン株式会社 CSV本部長執行役員 ブランド戦略部長 坪井 純子



軽やかにわかりのやり取りに会場は大爆笑!



ゲスト 劇団「きやあ」主宰 大田黒 浩一 様

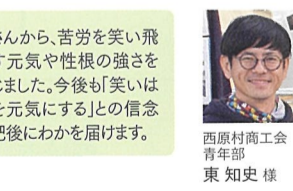


幻想的なあかりが被災者の心も癒した



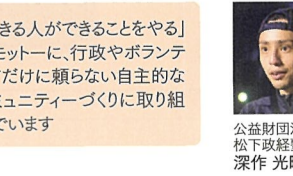
益城だいすきプロジェクト さまに、代表 吉村 静代 様

皆さんから、苦勞を笑い飛ばす元気や性根の強さを感じました。今後も「笑いは人を元気にする」との信念で肥後にわかを届けます。



西原村商工会 青年部 東 知史 様

「できる人ができることをやる」をモットーに、行政やボランティアだけに頼らない自主的なコミュニティづくりに取り組んでいます



公益財団法人 松下政経塾 第36期生 深作 光輝ヘス 様

久しぶりに住民の皆さんの笑顔を見られたことで元気になれました。私たち青年部が村内各地区のリーダー的存在になって、地域の活性化につながる活動を行っていければと思います。

平成28年11月19日、熊本県電機商工組合青年部が主催し、益城町・テクノ仮設団地住民の皆さまを対象にしたイベント「あかりまつり」が開催された。このイベントでは、キリン「生茶」などホット飲料、約200本を来場者に提供し、同イベントに協力。竹あかりの点灯やショートフィルム上映会など、多くの皆さまが楽しまれた。

震災から時間が経ち、地域の方々がコミュニケーションを取り合う場を設ける必要性を感じ、「あかりまつり」の企画に携わりました。

## 「お出かけ 肥後にわか」に協力

## 「あかりまつり」で 飲料を提供

